

青医第633号
令和4年8月15日

原子力災害拠点病院の長 殿
原子力災害医療協力機関の長 殿

青森県健康福祉部医療薬務課長
(公印省略)

令和4年度青森県「原子力災害医療基礎及び実践研修
(①避難退域時検査等、②安定ヨウ素剤等)」の開催について

本県の原子力災害医療体制の推進につきましては、平素から御理解、御協力を賜り、ありがとうございます。

さて、原子力災害医療活動を円滑に実施するため、関係者の基礎知識と技能の習得を図ることを目的とした研修会を下記のとおり開催します。

つきましては、業務御多忙のところ誠に恐縮ですが、関係職員の参加について御配慮くださるようお願いいたします。

記

1 日時・場所・対象者

別添①『令和4年度青森県「原子力災害医療基礎及び実践研修（避難退域時検査・簡易除染）」受講者募集案内』及び②『令和4年度青森県「原子力災害医療基礎及び実践研修（安定ヨウ素剤配布等）」受講者募集案内』参照。

2 受講申込について

別添、各研修の募集案内の「2（1）申込方法」により、9月16日（金）までに研修ポータルサイトから申し込んでください。

3 旅費支給の手続きについて

(1) 受講申込し、受講決定の旨を受けた後、以下の書類を下記担当あて9月30日（金）までにメールまたはFAX等で提出してください。

①「受講決定通知」（研修委託業者から送信）

②旅行日程及び振込先について（別添様式）

(2) 研修終了後、「修了証」が発行されますので、下記担当あて修了証の写しをメールまたはFAX等で提出してください。県の旅費規程に基づき口座振込により支給いたします。

【担当】青森県健康福祉部医療薬務課

薬務指導G 玉澤

E-mail: yoshiko_tamazawa@pref.aomori.lg.jp

電話 017-734-9289

FAX 017-734-8089



令和4年度青森県「原子力災害医療に関する基礎及び実践研修(避難退域時検査・簡易除染)」 受講者募集案内

1. 研修の概要

(1) 目的

原子力災害時において、避難退域時検査場所等において避難退域時検査要員となる者の育成を目的としています。

本研修の事前講義(オンライン開催)と講義・実習(対面開催)の両方を受講することにより、原子力災害医療基礎研修※の修了認定を受けることができるとともに、避難退域時検査及び簡易除染についての実践的かつ専門的、技術的な知識を身に付けることができます。

なお、令和3年度より原子力災害医療に関する専門研修を受講するには、原子力災害医療基礎研修を修了していることが必要となります。

※本研修のうち、事前講義における講義1～6及び講義・実習における講義7～8が原子力災害医療基礎研修に相当します。詳細は別紙「プログラム」をご参照ください。

(2) 対象者

青森県内の以下の方が対象となります。

- ・ 原子力災害対策重点区域内各市町村※の防災担当者
 - ・ 警察及び消防機関職員(原子力災害対策重点区域内の者を優先)
 - ・ 原子力災害拠点病院及び原子力災害医療協力機関職員
 - ・ 県型保健所及び市型保健所の原子力防災担当者
- ※ むつ市、東通村、横浜町、六ヶ所村、野辺地町 等

定員 20名

申込者が募集定員を超過した際は受講者を調整させていただく場合がありますのでご了承ください。

(3) 開催日時

- 事前講義(オンライン開催): 令和4年10月5日(水) 9:35～14:05
講義・実習(対面開催) : 令和4年10月18日(火) 10:00～14:45

(4) 開催方法・場所

- 事前講義(オンライン開催): WEB 開催(Zoomを使用したライブ配信のみ)※
講義・実習(対面開催) : 青森県観光物産館アスパム8階 しらかみ
(〒030-0803 青森県青森市安方1-1-40)

※事前講義はPC、タブレット端末、スマートフォンからご参加いただけますが、研修が見やすいよう、画面サイズが大きい端末のご利用を推奨します。

※事前講義の際は、各講義の開始前に出席確認を行います。出席確認ではカメラを使用し、スクリーンショットで画面を撮影いたします。内蔵カメラがない端末を使用される場合は、別途ウェブカメラ等を接続してご利用ください。また、質疑応答にはマイクの機能が必要となりますので、ヘッドセット等の準備をお願いいたします。

Zoom接続確認テストについて

ご希望の方には、以下の日程でZoom接続確認テスト(所要時間5～10分程度)を受け付けます。

- ①令和4年9月27日(火)16:00～17:00
- ②令和4年9月28日(水)10:00～11:00

※ 接続確認の他、カメラおよびマイクのテストをいたします。

※ ご都合がつかない場合は別日で対応いたします。ご相談ください。

令和4年度青森県「原子力災害医療に関する基礎及び実践研修(安定ヨウ素剤配付等)」
受講者募集案内

1. 研修の概要

(1) 目的

原子力災害時において、安定ヨウ素剤の緊急配布場所等において配布責任者となる者、避難退域時検査場所等において避難退域時検査要員となる者、県内原子力災害拠点病院又は原子力災害医療機関にて被ばく傷病者等の対応をする医療従事者等の育成を目的としています。

本研修の事前講義(オンライン開催)と講義・実習(対面開催)の両方を受講することにより、原子力災害医療基礎研修*の修了認定を受けることができるとともに、安定ヨウ素剤配付等についての実践的かつ専門的、技術的な知識を身に付けることができます。

なお、令和3年度より原子力災害医療に関する専門研修を受講するには、原子力災害医療基礎研修を修了していることが必要となります。

※本研修のうち、事前講義における講義1～6及び講義・実習における講義7～8が原子力災害医療基礎研修に相当します。詳細は別紙「プログラム」をご参照ください。

(2) 対象者

青森県内の以下の方が対象となります。

- ・ 原子力災害対策重点区域内各市町村*の防災担当者
- ・ 警察及び消防機関職員(原子力災害対策重点区域内の者を優先)
- ・ 原子力災害拠点病院及び原子力災害医療協力機関職員
- ・ 県型保健所及び市型保健所の原子力防災担当者

※ むつ市、東通村、横浜町、六ヶ所村、野辺地町 等

定員 20名

申込者が募集定員を超過した際は受講者を調整させていただく場合がありますのでご了承ください。

(3) 開催日時

事前講義(オンライン開催): 令和4年10月6日(木) 9:30～14:05
講義・実習(対面開催) : 令和4年10月19日(水) 10:00～14:20

(4) 開催方法・場所

事前講義(オンライン開催): WEB 開催(Zoomを使用したライブ配信のみ)*
講義・実習(対面開催) : 青森県観光物産館アスパム8階 しらかみ
(〒030-0803 青森県青森市安方1-1-40)

※事前講義はPC、タブレット端末、スマートフォンからご参加いただけますが、研修が見やすいよう、画面サイズが大きい端末のご利用を推奨します。

※事前講義の際は、各講義の開始前に出席確認を行います。出席確認ではカメラを使用し、スクリーンショットで画面を撮影いたします。内蔵カメラがない端末を使用される場合は、別途ウェブカメラ等を接続してご利用ください。また、質疑応答にはマイクの機能が必要となりますので、ヘッドセット等の準備をお願いいたします。

Zoom接続確認テストについて

ご希望の方には、以下の日程でZoom接続確認テスト(所要時間5～10分程度)を受け付けます。

①令和4年9月27日(火)16:00～17:00

②令和4年9月28日(水)10:00～11:00

※ 接続確認の他、カメラおよびマイクのテストをいたします。

※ ご都合がつかない場合は別日で対応いたします。ご相談ください。

被ばく医療研修管理システム 入力操作の手引き（簡易版）

（受講者向け）

第0.3版

1. ログインする

研修受講者用の下記URLからアクセスし、ログインボタンを押下します。

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>

被ばく医療研修ポータルサイト

お知らせ

システムメンテナンスのお知らせ
 被ばく医療研修管理システム (RETMS) はメンテナンス作業のため、各種入力を休止させていただいております。ただし、閲覧のみはご利用可能です。
 ご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、何とぞご理解いただきますようお願い申し上げます。

研修コース紹介

- + 基礎
- + 専門
- + 高度専門

研修開催予定一覧

研修名	研修実施期間 / 申し込み期間	開催地	実施機関
説明会用開催予定研修	2021/01/30～ 2021/01/31		原子科学技術研究所開発機構
	2021/01/05～ 2021/01/29		

各種情報検索

開催済み研修

新規個人情報登録で登録したアカウント名とパスワードを入力し、ログインします。

被ばく医療研修ポータルサイト

受講者ログイン

アカウント名*
 パスワード*

新規ID申し込み パスワードをお忘れの方 アカウント名をお忘れの方

ログイン

初めてのの方は、新規ID申し込みから
 新規個人情報登録を行います。

2. 各種情報を閲覧する

被ばく医療研修ポータルサイトで各種情報を閲覧することができます。

被ばく医療研修ポータルサイト

お知らせ

受講者は、被ばく医療研修ポータルサイト画面により各種お知らせ、研修コース概要を知ることができます。

研修コース紹介

研修概要・目的	対象者	頻度・定員	実施機関
原子力防災に関係する基礎知識、測定器の取扱いの知識の習得研修	原子力防災に関わる関係機関の職員	2回/年 50名/回	関係道府県等 (委託された機関を含む)
被ばく・汚染のある傷病者を医療機関で対応するために必要な知識と技能の習得研修	被ばく医療に関わる医療従事者、医療関係者	5回/年 20名/回	高度被ばく医療支援センター

研修開催予定一覧では、各種研修の開催予定を知ることができます。

研修開催予定一覧

研修名	研修実施期間 / 申し込み期間	開催地	実施機関
test-令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修 (福研機構千葉開催)	2020/12/01~ 2020/12/05 申し込み終了	千葉県千葉市	量子科学技術研究開発機構

受講者は、選択した研修について、受講申し込み登録をすることができます。

各種情報検索

開催済み研修

各種情報
以下のURLから、原子力災害医療研修のテキストをファイル形式を選んでダウンロードができます。
本資料は、原子力災害時の医療、被ばく医療の人材育成、統一化された研修のために、原子力規制庁放射線対策委託費（放射線安全規制研究戦略的推進事業費）放射線安全規制研究推進事業（包括的被ばく医療の体制構築に関する調査研究）において作成されました。
<https://www.qst.go.jp/soshiki/101/37231.html>

サイトポリシー

入力操作の手引き (簡易版) 操作マニュアル(受講者編) P50~P56	研修受講者	
	版数	0.3

3.研修に申し込みをする (つづき)

研修申込みが問題なく行われると、登録されたメールアドレスあてに受付通知メールが送信されます。

差出人: retms_dev@qst.go.jp 宛先: 件名: (RETMS)test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修(量研機構千葉開催) 研修 受講申し込み受付通知 日付: 2021年4月28日 11:56:26
--

<p>様</p> <p>受講申し込みを受付しました。 研修名: test令和2年度第1回原子力災害医療基礎研修(量研機構千葉開催) 研修 受付日: 2021/04/28 11:58 受講者名:</p>

研修に関するお問い合わせ先
 研修実施機関名: 量子科学技術研究開発機構
 研修担当者所属部署名: 被ばく医療研修課
 研修担当者氏名:
 TEL: 043-379-7808
 E-mail:

このメールは、利用者の各種手続き時に確認のため、登録メールアドレス宛てに自動で配信しています。
 このメールに心当たりの無い方は、お手数ですが下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号
 (基幹高度被ばく医療支援センター)
 国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
 量子医学・医療部門
 高度被ばく医療センター
 被ばく医療部 被ばく医療研修課
 Tel: 043-379-7808
 Fax: 043-206-4095
 E-Mail: retms-support@qst.go.jp

3. 確認画面が出ますので修正箇所がない場合は「送信する」をクリックします

Q5 : その他 (自由記載) を選択の場合以下に記載ください

Q6 : メールアドレスを記入ください (必須)

入力したメールアドレスにダウンロードサイト、ID/PWをお送りします
hashiguchi.naoko@qst.go.jp

4. 送信完了とともに、メールが届きますのでテキストダウンロードページの URL をクリックします

webmaster@qst.go.jp hashiguchinaoko@qst.go.jp
ご送信ありがとうございました

ご協力いただきありがとうございました。
以下にてテキストをダウンロードください。

テキストダウンロードページ <https://www.qst.go.jp/site/txtdownload/>

ID : AAAAA
PW : XXXXXXXXXXX

ご回答頂きました内容は以下の通りです。

ID-18 : テキストダウンロードの前に属性をお教えてください

Q: 勤務地を選択ください
A: 北海道

Q: 勤務先属性を選択ください
A: 原子力災害拠点病院

5. メールのID(ユーザー名)とPW (パスワード) を入力しログインします

ログイン
https://www.qst.go.jp

ユーザー名

パスワード

送付先：医療薬務課薬務指導グループ 玉澤 あて
 FAX：017-734-8089
 メール：yoshiko_tamazawa@pref.aomori.lg.jp

旅行日程及び振込先について

研修名	令和4年度青森県「原子力災害医療基礎及び実践研修」 ① 避難退域時検査 (10/18) ※参加する研修の①か②、 ② 安定ヨウ素剤 (10/19) または両方に○をつけて下さい				
(ふりがな) 参加者氏名					
所属機関 (連絡先)	電話番号 ()				
参加者の 自宅住所	〒				
自宅電話番号					
振込先	金融機関名	銀行	支店 (所)		
	口座種別 (1. 普通 2. 当座 3. その他)				
	口座番号				
	口座名義 (カタカナ)				
旅行日程 及び宿泊	※宿泊をしない場合は、1及び2の記入は必要ありません。				
	1. 旅行日程 【令和 4年10月 日 ~ 令和 年 月 日】				
	2. 宿泊 (旅行中、宿泊をする日に○を記入してください。)				
		出発日			
	宿泊				
	3. 旅行手段 (下記事項をよく読んで記入して下さい。)				
	・勤務先から旅行先まで公共交通機関を利用した場合の旅行手段を記入してください。なお、自宅から直接出発 (帰宅) する場合は、自宅の方が旅行先に近く、旅行手段も異なる場合には自宅から記入してください。				
	・旅行手段は下表に利用する順に記入してください。				
	・往路と復路が異なる場合は、区分して記入してください。				
	・記入欄が足りない場合は別紙でも構いません。				
【利用する公共交通機関毎に下記内容を記載してください。】					
①鉄道：A (鉄道会社名)、B (出発駅)、C (到着駅)					
②バス：A (バス会社名)、B (出発停留所)、C (到着停留所)、D (料金)					
③航空機：A (航空会社名)、B (出発空港)、C (到着空港)					
No	A 旅行手段	B 出発地	C 到着地	D 料金	備考
1					
2					
3					
4					